

復活節第二主日礼拝

《主日朝礼拝式次第》

【入祭の部】

前 奏 (黙祷)
「キリストは死の床に横たわりて」
(讃美歌 21 の 317 番)
J.S.バッハ作曲

あいさつ
讃 美 讃美歌 21/317 番
開会の祈り
交読詩篇 詩編 16 篇 1~11 節

【第一部 み言葉の礼拝】

聖 書
+エゼキエル書 37 章 9~14 節
+ヨハネによる福音書 20 章 19~29 節
(旧約 P.1357、新約 P.210)
応 答 唱 讃美歌 21/331 番
教 話 井上隆晶牧師
『平和があるように』

使徒信条

【第二部 聖餐礼拝】

奉 献 讃美歌 21/72 番
教会の祈り (連祷)
平和の挨拶
讃 栄 讃美歌 21/83 番
主のいのり
陪 餐

【応答と派遣と祝福】

讃 美 讃美歌 21/322 番
感謝の献物
栄光の讃美 讃美歌 21/24 番
派遣の言葉
祝福の祈り 井上隆晶牧師
後 奏 (黙祷)
「喜び祝え、わが心よ」
(讃美歌 21 の 323 番)
J.クリューガー作曲

【本日の礼拝奉仕者】

司式補佐 澤田昌人
奏 楽 鹿野幸枝
献金当番 相澤美子
受付当番 小淵公子

【本日の予定】

- ◇教会学校 (朝 9 時 30 分)
・お話し：澤田真弓
- ◇讃美歌練習 (礼拝後)
- ◇合同祈禱会 (礼拝後)
- ◇定例役員会 (午後 1 時)

【今週の教会での集会のご案内】

- ◇朝の祈禱会
・4月14日(火) 午前9時
- ・4月15日(水) 午前9時
- ・4月17日(金) 午前9時
- ◇英会話グループ
・4月16日(木) 午後7時30分

【次週主日4月19日のご案内】

- ◇教会学校礼拝 (午前9時30分)
・お話し：井上隆晶
- ◇主日朝礼拝 (午前10時30分)
・聖 書
+ルカ 24 章 13~25 節
・教 話 井上隆晶牧師
『イエスと気づかず』
- ・讃美歌 21 334、331、333
- ・交読詩篇 詩編 136 : 1~9
- ・司式補佐 井上万里子
- ・奏 楽 飯田雅子
- ・献金当番 松本貴子
- ・受付当番 畑耕太郎
- ◇讃美歌練習 (礼拝後)
- ◇合同祈禱会 (礼拝後)
- ◇教会学校教師会 (礼拝後)

聖 句

「イエスが来て真ん中に立ち、『あなたがたに平和があるように』
と言われた。そう言つて、手とわき腹とお見せになった。」

(ヨハネ 20 : 19 ~ 20)

【諸報告・個人消息】

- ①《今週の井上牧師の予定》：13日(月) 午後1時30分「大宮保育園職員昼礼拝」
- ②復活祭感謝献金を献げましょう。予算は35万円です。
- ③先週の礼拝の中で上野秀子さんが受洗されました。おめでとうございます。これからの信仰生活が祝福されますように祈ります。また、戸根真理恵先生、耕ちゃん、真鍋さやかさんが初めて参拝されました。感謝します。
- ④《4月の教会行事予定》
■4月12日(日) 午後1時「定例役員会」316
■4月21日(火) 午前10時「心の病の勉強会」
■4月26日(日) 午後1時「2025年度教会総会」
- ⑤【先週の集会統計】

日	集 会	男	女	大人	計	礼拝献金
5	CS礼拝	—	1	7	8	¥1,600
日	集 会	男	女	子ども	計	礼拝献金
5	朝の礼拝	11	24	6	41	¥30,800
7	朝の祈り	1	3	—	4	
9	朝の祈り	2	3	—	5	
10	朝の祈り	1	2	—	3	

⑥【4/5の献金報告】

[月定] 井上隆晶、相澤美子、飯田雅子、井上万里子、井上朝子、井上聖一朗、上中岳人、臼井久美子、勝見仁、木許宣明、鹿野幸枝、寺田律子、畑季史子、畑耕太郎、畑真理奈、菱田朱美、三山幸子、山千代誠子、澤田望実、上野清之 (計 143,200 円) [感謝] 上野秀子、屋宮英男、臼井久美子、小淵賀裕、寺田律子、菱田朱美 (計 124,200 円) [建築] 井上隆晶、飯田雅子、井上万里子、寺田律子、畑季史子、畑耕太郎、畑真理奈、三山幸子 (計 24,500 円) [互助] 井上隆晶、井上万里子、鹿野幸枝、寺田律子 (計 5,000 円) [イースター感謝] 井上隆晶、相澤美子、飯田雅子、井上万里子、井上朝子、井上聖一朗、臼井久美子、勝見仁、木許宣明、鹿野幸枝、寺田律子、畑季史子、畑耕太郎、畑真理奈、平方美代子、三山幸子、山千代憲一、山添悦子、匿名 (計 209,500 円)

【週報表紙の続き】

譲り合い、少しの思いやり、少しの控えめさ。それが誰かにとって温かな息吹きになります。そして、その温もりが、世界を再び、包み込む力となるのです。…静かに振り返ると、この人生は、感謝に満ちた奇跡のような旅でした。どうか、あなたの人生にも、このような静かな奇跡が訪れますように。…」

「静かな奇跡」という言葉を聞いて、イエス様の復活を思い出しました。なぜイエス様は静かに復活なさったのだらうと、私はずっと疑問でした。それは肩の力を抜いて完全に父なる神様を信じ切っておられたからだだと思います。嵐の中で眠っているイエス様のようです。人を復活させるのは神のわざです。人間は何もできないのです。フランシスコ教皇は静かに自分の人生を振り返って、人間のわざというものは本当に小さく「余白」のようなものなのだ気がついたので。人のわざが本流ではないのです。本流は神様のご計画なのです。人がどんなに邪魔をしても、神の計画は静かに進みます。モーセはイスラエルの民にこう告げました。「落ち着いて、今日、あなたたちのために行われる主の救いを見なさい。…主があなたたちのために戦われる。あなたたちは静かにしていなさい。」(出エジプト 14 : 13~14) 私も皆さんに告げます。「落ち着いて、あなたたちのために行われるキリストの救いのわざを見なさい。主があなたたちのために死と戦っておられる。あなたたちは静かにしていなさい。安心して眠りにつきなさい。目覚めたときには、死はもう終わっている。」死の終わりを祝いましょう。

[克己] 井上隆晶、相澤美子、飯田雅子、井上万里子、小淵公子、澤田真弓、寺田律子、畑季史子、畑耕太郎、畑真理奈、菱田朱美、松本貴子、山千代誠子、上野清之 (計 62,700 円)